

以下のとおり修正しました（修正箇所を朱書き下線を引いております）

25ページ(概要版3ページ)																																																																																														
修正前						修正後																																																																																								
(1) 新校開校時（令和12年度）における 児童数 及び学級数の見込み 〈普通学級〉						(1) 新校開校時（令和12年度）における 児童生徒数 及び学級数の見込み 〈普通学級〉																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="6">前期課程</th> <th colspan="3">後期課程</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>7年</th> <th>8年</th> <th>9年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>152人</td> <td>152人</td> <td>169人</td> <td>151人</td> <td>162人</td> <td>198人</td> <td>186人</td> <td>201人</td> <td>231人</td> <td>1,602人</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>						学年	前期課程						後期課程			合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	人数	152人	152人	169人	151人	162人	198人	186人	201人	231人	1,602人	学級数	5	5	5	5	5	6	6	6	7	50	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="6">前期課程</th> <th colspan="3">後期課程</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>7年</th> <th>8年</th> <th>9年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>152人</td> <td>152人</td> <td>169人</td> <td>151人</td> <td>162人</td> <td>198人</td> <td>186人</td> <td>201人</td> <td>231人</td> <td>1,602人</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>50</td> </tr> </tbody> </table>					学年	前期課程						後期課程			合計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	人数	152人	152人	169人	151人	162人	198人	186人	201人	231人	1,602人	学級数	5	5	5	5	5	6	6	6	7	50
学年	前期課程						後期課程			合計																																																																																				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年																																																																																					
人数	152人	152人	169人	151人	162人	198人	186人	201人	231人	1,602人																																																																																				
学級数	5	5	5	5	5	6	6	6	7	50																																																																																				
学年	前期課程						後期課程			合計																																																																																				
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年																																																																																					
人数	152人	152人	169人	151人	162人	198人	186人	201人	231人	1,602人																																																																																				
学級数	5	5	5	5	5	6	6	6	7	50																																																																																				
〈特別支援学級〉						〈特別支援学級〉※人数は上記表の全児童生徒数の内数、学級数は外数																																																																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="2">前期課程</th> <th colspan="2">後期課程</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>31人</td> <td>28人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>						学年	前期課程		後期課程		合計	知的	情緒	知的	情緒	人数	31人	28人	15人	15人	89人	学級数	4	4	2	2	12	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">学年</th> <th colspan="2">前期課程</th> <th colspan="2">後期課程</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>知的</th> <th>情緒</th> <th>知的</th> <th>情緒</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人数</td> <td>31人</td> <td>28人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>89人</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table>					学年	前期課程		後期課程		合計	知的	情緒	知的	情緒	人数	31人	28人	15人	15人	89人	学級数	4	4	2	2	12																																								
学年	前期課程		後期課程		合計																																																																																									
	知的	情緒	知的	情緒																																																																																										
人数	31人	28人	15人	15人	89人																																																																																									
学級数	4	4	2	2	12																																																																																									
学年	前期課程		後期課程		合計																																																																																									
	知的	情緒	知的	情緒																																																																																										
人数	31人	28人	15人	15人	89人																																																																																									
学級数	4	4	2	2	12																																																																																									

修正の説明

- ・新校開校時における前期課程、後期課程の人数をお示しする資料であるため、表記を「児童数」から「児童生徒数」に修正しました。
- ・特別支援学級の人数については、Bブロック新校の全児童生徒数の内数であるため、このことが分かる表記に修正しました。

修正前

3 30年間ライフサイクルコストについて

(1) ライフサイクルコストの検討

これまでの検討を踏まえ、①案として、新校を新築整備する場合の30年間で想定したライフサイクルコスト（整備費＋維持管理費）を以下のとおり算定しました。

また、参考に②案として、9校を統合せず維持する場合との比較を示します。

○ 算定条件

①案 校舎及び体育館を新築整備し、30年後に大規模改修を行うことで算定します。なお、初期整備費として、周辺インフラの整備費、調査設計費、土地購入費などは含めていません。

②案 9校については、小学校校舎・体育館及び中学校校舎を改修対象とします。なお、中学校4校の体育館は築浅なので、改修対象としません。

長寿命化改修を行い、外部・内部仕上、構造躯体補強・劣化回復、設備全面改修および現在の教育環境に対応する室構成・間仕切変更などを行います。

30年後には、9校とも全面改築工事を行うことで算定します。

○ 両案とも30年間における学校施設の修繕費、光熱費、維持管理費等を算定します。いずれも、仮設校舎整備は含ないものとします。

修正後

3 30年間ライフサイクルコストについて

(1) ライフサイクルコストの検討

これまでの検討を踏まえ、①案として、新校を新築整備する場合の30年間で想定したライフサイクルコスト（整備費＋維持管理費）を以下のとおり算定しました。

また、参考に②案として、Bブロックを2つの通学区域（忍・行田中学校区）、（埼玉・太田中学校区）に分けて、それぞれの区域に1校ずつ施設一体型の義務教育学校を設置する場合との比較を示します。

○ 算定条件

①案 校舎及び体育館を新築整備し、30年後に大規模改修を行うことで算定します。なお、初期整備費として、周辺インフラの整備費、調査設計費、土地購入費などは含めていません。

②案 各区域の義務教育学校は、既存中学校の敷地を活用するものとします。なお、中学校の体育館は築浅なので、改修対象としません。

既存校舎及び体育館を使用することとし、面積が不足する場合は増築することとします。

既存校舎は長寿命化改修を行い、外部・内部仕上げ、構造躯体補強・劣化回復、設備全面改修および現在の教育環境に対応する室構成・間仕切変更などを行います。

30年後には、既存校舎及び体育館は全面改築工事を行うことで算定します。

○ 両案とも30年間における学校施設の修繕費、光熱費、維持管理費等を算定します。いずれも、仮設校舎整備は含ないものとします。

修正前

- ② 9校を再編せず維持する場合との比較
9校を再編せず維持する場合、以下の理由から①案と比較して総ライフサイクルコストが大幅に高額となる見込みです。
- ・ 築年数が古い既存建物について長寿命化改修が必要であり、初期整備費が高額。
 - ・ 部分的な改修後も経年劣化による修繕費が継続発生する。
 - ・ さらに、改修を重ねても、30年後には全面的な改築が必要となり、大きな費用負担が生じる。
- このように、再編を行わず既存施設を維持する場合は、運用コストが増加し続けるため、①との費用対効果の差が生じます。

表7 校舎維持管理費の30年間における比較（パターン別）

パターン	①案 新設の場合※ ¹	【参考】②案 再編を行わない場合※ ²
イニシャルコスト	【新築】134億円	【長寿命化改修】196.1億円
30年後の更新費用	【大規模改修】10.3億円	【改築※ ³ 】401.8億円
ランニングコスト	8.1億円	32億円
総額	152.4億円	629.9億円

※1 教育文化センター「みらい」南側を新校の敷地として、設置した場合を想定しています

※2 Bブロックの通学区域にある小・中学校9校（南小、埼玉小、下忍小、忍小、太田小、忍中、行田中、埼玉中、太田中）を再編しない場合を想定しています

※3 改築費用には解体費用を含みます

修正後

- ② Bブロックを2つの通学区域に分けて、施設一体型の義務教育学校を設置した場合との比較
Bブロックを2つの通学区域に分けて、施設一体型の義務教育学校を設置した場合、以下の理由から①案と比較して総ライフサイクルコストが高額となる見込みです。
- ・ 長寿命化改修であるため、新設と比べて初期整備費が抑えられるものの、30年後には全面的な改築が必要となるため、解体費用、新築費用などの更新費用が掛かり大きな費用負担が生じる。
- このように、中長期的な視点で見ると、①との費用対効果の差が生じます。

表7 校舎維持管理費の30年間における比較（パターン別）

パターン	①案 新設の場合※ ¹	【参考】②案 Bブロックを2つに分けた場合※ ²
イニシャルコスト	【新築】134億円	【長寿命化改修】70.3億円
30年後の更新費用	【大規模改修】10.3億円	【改築※ ³ 】101.3億円
ランニングコスト	8.1億円	10.2億円
総額	152.4億円	181.8億円

※1 教育文化センター「みらい」南側を新校の敷地として、設置した場合を想定しています

※2 忍中及び太田中の学校敷地を活用した場合を想定しています

※3 改築費用には解体費用を含みます

修正前

(2) 結論

①案（教育文化センター「みらい」南側の敷地における新築案）は、初期整備費が高額であるものの、施設性能や維持管理効率の向上によって修繕費や維持管理費を抑えることが可能です。そのため、ライフサイクルコストの観点で見ると、総費用を抑えつつ費用対効果が高い選択肢といえます。

一方、【参考】②案（再編せず維持）は、初期整備費用のみならず長期的なコスト負担も大きい結果となりました。

修正後

(2) 結論

①案（教育文化センター「みらい」南側の敷地における新築案）は、初期整備費が高額であるものの、施設性能や維持管理効率の向上によって修繕費や維持管理費を抑えることが可能です。

一方、【参考】②案（Bブロックを2つに分けた場合）は、初期整備費を抑えることができるものの、その後の更新費用が高額となります。そのため、長期的なライフサイクルコストの観点で見ると、①案の方が総費用を抑えることができます。

なお、Bブロック9校を再編せず維持した場合についても試算したところ、30年間ににおけるライフサイクルコストは総額629.9億円となり、長期的なコスト負担が大きい結果となりました。

修正の説明

- 再編後の新校の維持管理費を掲載するに当たり、再編を行わなかった場合の9校を比較対象とすることに対してご意見があったため、Bブロック新校を2つの区域に分け、それぞれ1校ずつ施設一体型の義務教育学校を設置した場合を比較対象として掲載しました。